

佐賀県立男女共同参画センター
佐賀県立生涯学習センター

0952-26-0011

交通アクセス

お問い合わせ

男女共同参画センター

生涯学習センター

DV総合対策センター

相談する

図書を借りる

視聴覚機材や
PCを借りるホールや研修室を
借りる[トップページ](#) > [生涯学習センター](#) > [講座レポート](#) > [28年度](#) > [家庭教育支援者リーダー等養成講座](#) > 平成28年度 家庭教育支援者リーダー等養成講座 (第2回) 報告

平成28年度 家庭教育支援者リーダー等養成講座 (第2回) 報告

平成28年度「家庭教育支援者リーダー等養成講座」の第2回目を11月11日(金)に開催しました。

★講座チラシはコチラをご覧ください→ [講座チラシ\(1433KB; PDFファイル\)](#)

第2回 子どもの育ち・親の育ちに寄り添う支援から考える

～支援活動におけるコミュニケーションのあり方～



【講師】 藤原 浩美 さん (子ども支援ネットワーク With Wind 代表)

講師の藤原さんは、福岡県宗像市にて定期的な子どもプレーパークの開催、青少年の居場所づくり活動などに取り組みられ、地域の中での子どもの育ちを支援されています。

今回はご自身の経験もふまえながら、支援者としての子ども・親との関わり方について教えていただきました。

ワークショップ「自分のできごとさがし」

まずは「できごとさがしゲーム」というワークショップを行いました。

模造紙の中心に大きな円を描き、線を引いて自分の陣地を作ります。そして、一人ずつ順番に「自分ができごと」を言い合い、他のメンバーにそれができごとかどうかを確認します。これを繰り返すことで、自分の特技や強みが増え、他のメンバーの個性なども知ることができます。

ゲームの後には、全員に向かって隣の人ができごとを紹介する「他己紹介」を行いました。



ゲームをやってみて、「自分ができごとは意外と思ひ浮かばずに言葉に出てこない」「他己紹介をしてもらって、他の人から認めてもらっている感じが嬉しかった」などの声があがりました。

そして藤原さんより、『自分自身の力量を知ること』『自分一人ではできないことは、チームや他団体、専門機関と連携して対応すること』『相手ができることを認めて伸ばし、自らの力に気づくことに重点を置くこと』が、寄り添う支援において大事なポイントだとお話いただきました。

支援の目標を考えてみよう

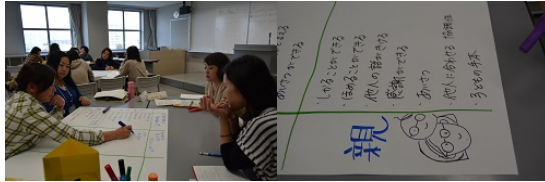
次に、「子ども」と「親」にそれぞれ焦点を当てて考えるグループワークを行いました。

『子どもはどんな大人になってほしい?』 → 『そのためにはどんな力をつけたいか?』

『親はどんな大人であってほしいのか?』 → 『そのためにはどんな力をつけたいか?』



というお題で意見を出し合い、どんな力が必要なのかを「○○○力」という言葉でまとめました。



グループワークをふり返ると、「『普通』だと思っていたことが、今では『普通』ではなくなっていることを実感した」「親の愛情が子どもに伝わるのが何よりも大事。そのためには困っている親をいかに支援できるかが重要」「支援する側の『待つ力』も求められると思う」といった声が聞かれました。

最後に藤原さんより、「相手に何が必要なのか、その支援の目標を明確にすること、そして相手への温かさや共感の心を持つことを忘れずに取り組んでいきましょう!」とメッセージをいただきました。

● 講座の感想

- ・自分のことを改めて知り、また人の意見を聞くことで客観的に自分をふり返ることができました。
- ・自分の価値観だけに縛られず、多面的な見方で考えていきたいです。
- ・他の人の意見を聞くと、見る角度も違ってくると感じました。新しい視点で支援について考えることができました。

[戻る](#)

[アバンセとは](#) | [リンク集](#) | [公益財団法人 佐賀県女性と生涯学習財団](#)



TEL : 0952-26-0011
FAX : 0952-25-5591

〒840-0815
佐賀県佐賀市天神三丁目2-11(どんどんどの森内)

[交通アクセス](#)

[お問い合わせ](#)

開館時間

火曜～土曜日：8時30分～22時00分
日曜・祝日：8時30分～17時00分
(ホールは22時00分まで)

休館日

毎週月曜日(祝日も含む)
12月29日から翌年1月3日まで

[館内フロアマップ](#) >>

[施設利用の手続き](#) >>

[利用料金表](#) >>

[施設利用Q&A](#) >>

アバンセレストラン
「あいちゃん農園」
お問い合わせは
080-4312-4831